

日本アンテナ

取扱説明書

このたびは日本アンテナ製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書と施工説明書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



屋内型 BL-CCW1



屋内型 BL-CCW2



屋内型 BL-CCW4

優良住宅部品

テレビ共同受信機器 分岐器

	BL型式	日本アンテナ型名
屋内型	CS-C1W	BL-CCW1
屋内型	CS-C2W	BL-CCW2
屋内型	CS-C4W	BL-CCW4



優良住宅部品 (BL部品) とは
一般財団法人ベターリビングが優良住宅部品認定制度によって、品質、性能、アフターサービスなどに優れた住宅部品を厳重な審査に基づき認定した住宅部品です。さらに保証責任保険と賠償責任保険が制度化されていますので、安心してご利用できます。

取扱上の注意

取付工事は専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像をお楽しみいただくために、
年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

性能規格

型 名	分岐 出力 端子数	入力・出力 インピー ダンス (Ω)	周波数帯域 (MHz)	挿入損失 (dB以下)	結合損失 (dB以下)	電 圧 定在波比 (以下)	逆結合 損失 (dB以上)	端子間 結合損失 (dB以上)	寸 法 (mm) 高さ×幅×奥行	質量 (g)
BL-CCW1	1	75 F型 (C15形)	10~76	1.6	12	2.5	15	—	57×54×20.5	75
			76~300	1.3	11	1.6	25	—		
			300~770	1.5	12	1.6	20	—		
			1000~1489	2.0	13	1.8	18	—		
			1489~2150	3.0	14	2.0	16	—		
			2150~2602	4.0	14.5	2.0	16	—		
BL-CCW2	2	75 F型 (C15形)	10~76	2.5	12	2.5	15	13	57×54×20.5	80
			76~300	2.0	11	1.6	25	20		
			300~770	2.5	12	1.6	20	18		
			1000~1489	3.0	13	1.8	18	15		
			1489~2150	4.5	14	2.0	16	15		
			2150~2602	6.0	15	2.0	16	15		
BL-CCW4	4	75 F型 (C15形)	10~76	4.5	12	2.5	15	13	57×76×20.5	100
			76~300	3.5	11	1.6	25	20		
			300~770	4.5	12	1.6	20	18		
			1000~1489	5.5	13	1.8	18	15		
			1489~2150	6.0	15	2.0	16	15		
			2150~2602	6.5	16.5	2.0	16	15		

構造：亜鉛ダイカスト

安全上の注意

絵表示について この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



注意

この表示を無視したり、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●マンションやアパートなどによっては、取付けに規制のあるところがあります。管理組合や管理事務所、自治会などに必ずご確認ください。



●不安定な場所、高所など足場の悪い場所に設置しないでください。取付けの際、落ちたり、倒れたりして、ケガの原因となります。



●取付ねじやボルト、接栓は指定の締付トルクで締付け、堅固に取付けてください。落下や破損すると、ケガや故障の原因となります。



●この製品に接続する同軸ケーブルを無理に曲げたり、ねじったりしないでください。故障の原因となります。



製品の保証

この製品の保証期間は、商品お引き渡しの日から5年間です。保証期間内に取扱説明書・施工説明書の記載事項に従った正常な使用状況で故障した場合、ご購入店または「お客様窓口」にお申し付けください。

免責事項

下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- ①住宅、事務所、学校、病院、ホテル又は旅館以外で使用した場合の不具合。
- ②ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- ③メーカーが定める施工説明書等を逸脱した施工に起因する不具合。
- ④メーカーが認めた者以外の者による住宅部品の設置後の移動・分解などに起因する不具合。
- ⑤建築躯体の変形など、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
- ⑥海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
- ⑦ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
- ⑧火災・爆発事故・落雷・地震・噴火・洪水・津波など天変地異または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
- ⑨消耗部品の消耗に起因する不具合。
- ⑩電気の供給トラブルなどに起因する不具合。

施工説明書

この製品は、下記の説明をよく読み、正しく施工してください。施工前に製品の外観に異常がないか、付属部品の数をご確認ください。

設置場所・条件

- 不安定な場所や高温な場所はさけてください。
- 本器に同軸ケーブルを取付ける際は、入力、出力、分岐端子を間違えないようにご注意ください。間違えるとテレビ画像がきれいに映らなくなります。
- 芯線の外径が1.5mm未満の同軸ケーブルは直接挿入できますが、1.5mm以上の場合は、必ずピン付接栓をご使用ください。

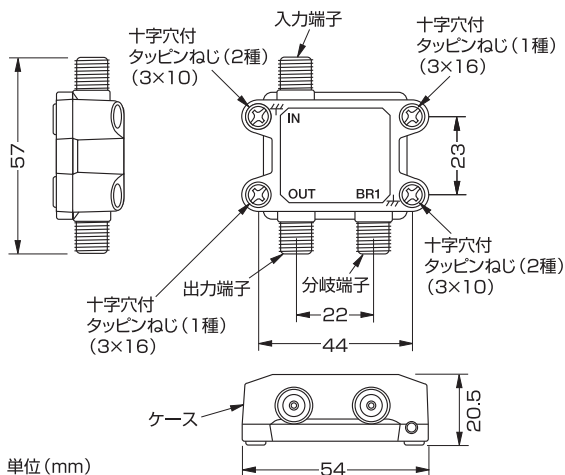
使用部品の選択

- 同軸ケーブルはS-5C-FB、S-7C-FBなどJIS規格品をご使用ください。
- 接栓は同軸ケーブルに適合したC15形をご使用ください。

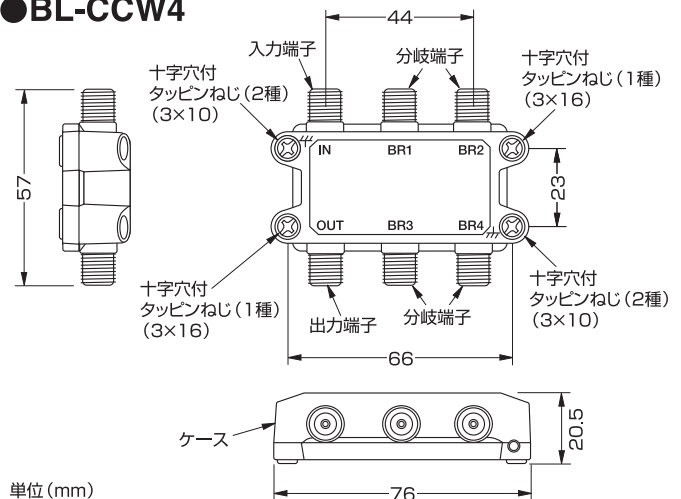
- 当社の定める施工説明を逸脱しない方法で据付工事を行い不具合（瑕疵）が生じ、施工者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマーク証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度に基づき保険金が支給されます。
- BLマーク証紙の貼付（又は刻印等）がされている部品については、万一、当社又は設置工事施工者による瑕疵保証責任等が行えない場合、これに代わる措置が同財団から受けられます。
- BL保険制度については、同財団のホームページ（<http://www.cbl.or.jp/>）をご覧ください。なお、BL保険制度に関する質問は同財団（TEL03-5211-0680）でもお受け致します。

各部の名称と外形寸法

●BL-CCW1



●BL-CCW4



取付方法

●屋内型（BL-CCW4の場合）

〔壁面取付〕

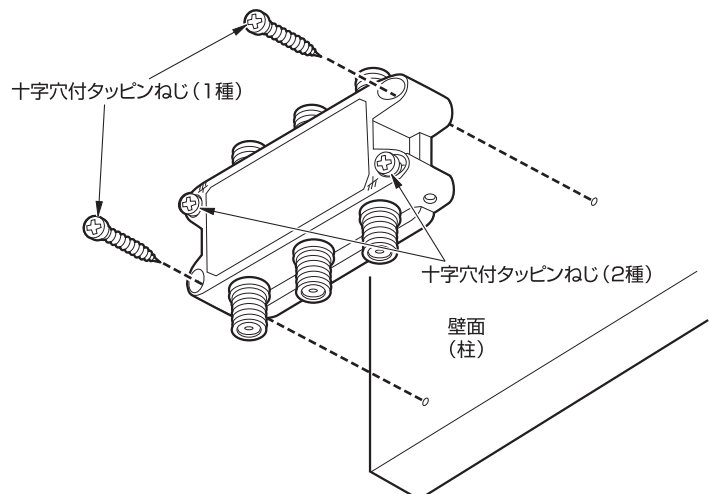
十字穴付タッピンねじ（1種）2本で左右均等に取付けてください。

■締付トルク

F型接栓（NF型接栓）
2.0N・m（約20Kgf・cm）

十字穴付タッピンねじ（1種）
0.5～1.5N・m（5～15Kgf・cm）

十字穴付タッピンねじ（2種）
0.5～1.2N・m（5～12Kgf・cm）

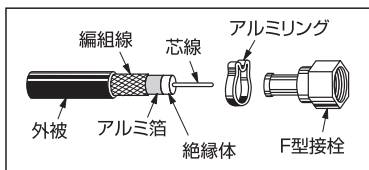


同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパ、ペンチ。

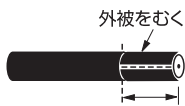
■各部の名称



ポイント

- 絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。
- 芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。
- 芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

- ① カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1mm程度）



- ② 外被をむき、アルミリングを通しておきます。



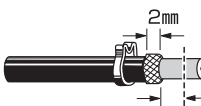
- ③ 外被から2mm程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。



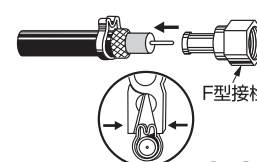
- ④ 編組線をめくりあげます。



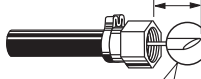
- ⑤ 編組線から3mmはなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。



- ⑥ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。



- ⑦ 芯線の先端は1~2mm出し、斜めにカットしてください。



芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

芯線は斜めにカットすると挿入しやすい

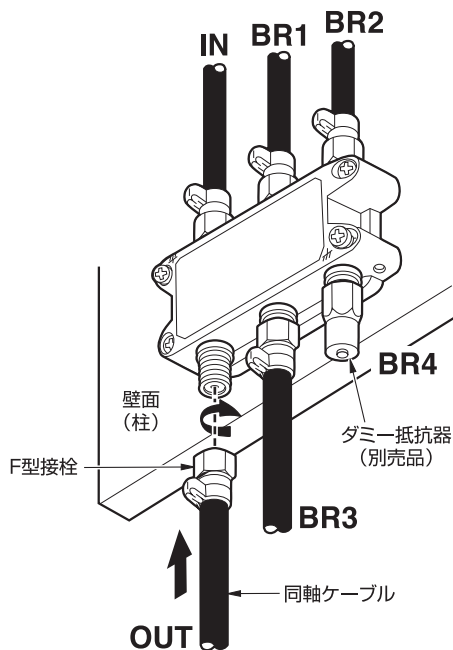
⚠注意

加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。

同軸ケーブルの接続方法

●屋内型（BL-CCW4の場合）

F型接栓を取付けた同軸ケーブルを、本器の端子に垂直に挿入し、軽く手で回した後、スパナなどで指定の締付トルクで締付け、固定してください。



お客様窓口



0570-091039

ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

ご利用時間 9:00~12:00 13:00~17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）

日本アンテナ株式会社

本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221（大代）

（ホームページアドレス）<http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
7104293 平成25年7月改訂